

女子1部 優勝 中国電力



Women's

「最終戦は後半勝負と思っていたのですが、2番の庄司が本当によく頑張ってくれました。選手一人ひとりが隠れた努力をやしているおかげだと思います」と松岡監督



成本綾海

変化のわかりづらいサーブからの3球目攻撃が冴えて今期6勝。最高殊勲選手賞を受賞

負けが許されないプレッシャーがかかる最終戦でも挽回勝ちを収めるなど優勝に大きく貢献



宋厚佳 右・生田美佳

男子1部 優勝 東京アート (5勝2敗)



Men's

「本当に苦しい戦いででした。押井が活躍してくれたことが大きかったです」と大森監督



↑大森監督から期待を寄せられ活躍。協和キリン戦では悔れる試合を制し、決勝点をあげた



協和キリンとの1戦。ラストで勝利した坪井に、ベンチも盛り上がった
— 衰え知らずのフットワークとパワードライブを武器に今期6勝。最高殊勲選手賞を受賞

日本リーグ後期 2019 JAPAN TABLE TENNIS LEAGUE 10月30日~11月3日 秋田市立体育館

秋田大会

2019年度日本リーグ後期秋田大会が、10月30日~11月3日まで、秋田市立体育館で行われた。男子1部は、5勝2敗で3チームが並ぶが、得失率で東京アートがさすがに上回り優勝し、2位は愛工大だった。女子1部は、中国電力が全勝優勝。2位は日立化成。男子2部は、原田鋼業、女子は広島日野自動車がそれぞれ優勝し、広島県勢が、3部門で優勝した。

3位 デンソー (5勝2敗)



永尾亮子を・阿部優莉
永尾が横打をコーナーに打ち分け、阿部の前陣での攻撃が良かった



2位 日立化成 (6勝1敗)



地元・秋田で躍動。打ってよし、守って良しのプレーで単3勝。ファイナルプレー賞を受賞



↑広い守備範囲で、相手の強打を何本も返球し、積極的に攻撃も仕掛けた

3位 協和キリン (5勝2敗)



後藤卓也
今期3勝のうち、2度ラストで勝利。最後まで攻めるスタイルが印象的



鋭いスイングの攻撃で、今期3勝。優勝した東京アートからも勝ち星をあげ、ファイナルプレー賞を受賞

2位 愛工大 (5勝2敗)



本大会では、木邊・田中の2名がいなかった状況であったが、チーム一丸となってプレーした



松山祐季・高見真己
お互いの役割をしっかりと理解したペア。今期5勝で優勝ペア賞を受賞

6位 エクセディ



中心選手として活躍。ベンホルダーらしく、フットワークを活かした攻撃をみせた



チームの主軸として活躍。打点の早い攻撃がよかった

5位 十六銀行



安定した回転量の多い攻撃で新人賞を受賞。後半戦ではダブルスにも出場した

4位 サンリツ



今期全勝で、優秀ペア賞を獲得した平俣里香・松本優希ペア

6位 シチズン時計



カットと攻撃を繰り返せ活躍。東京アート戦では決勝点をあげた

5位 日鉄物流プレイザーズ



ファイト溢れるガッツマン。安定した両ハンド攻撃をみせた

4位 リコー (4勝3敗)



単複に出場し、単では7戦全勝。素晴らしい活躍で優秀選手賞を獲得